日本の滝一〇〇選

龍門滝

かじき 広報

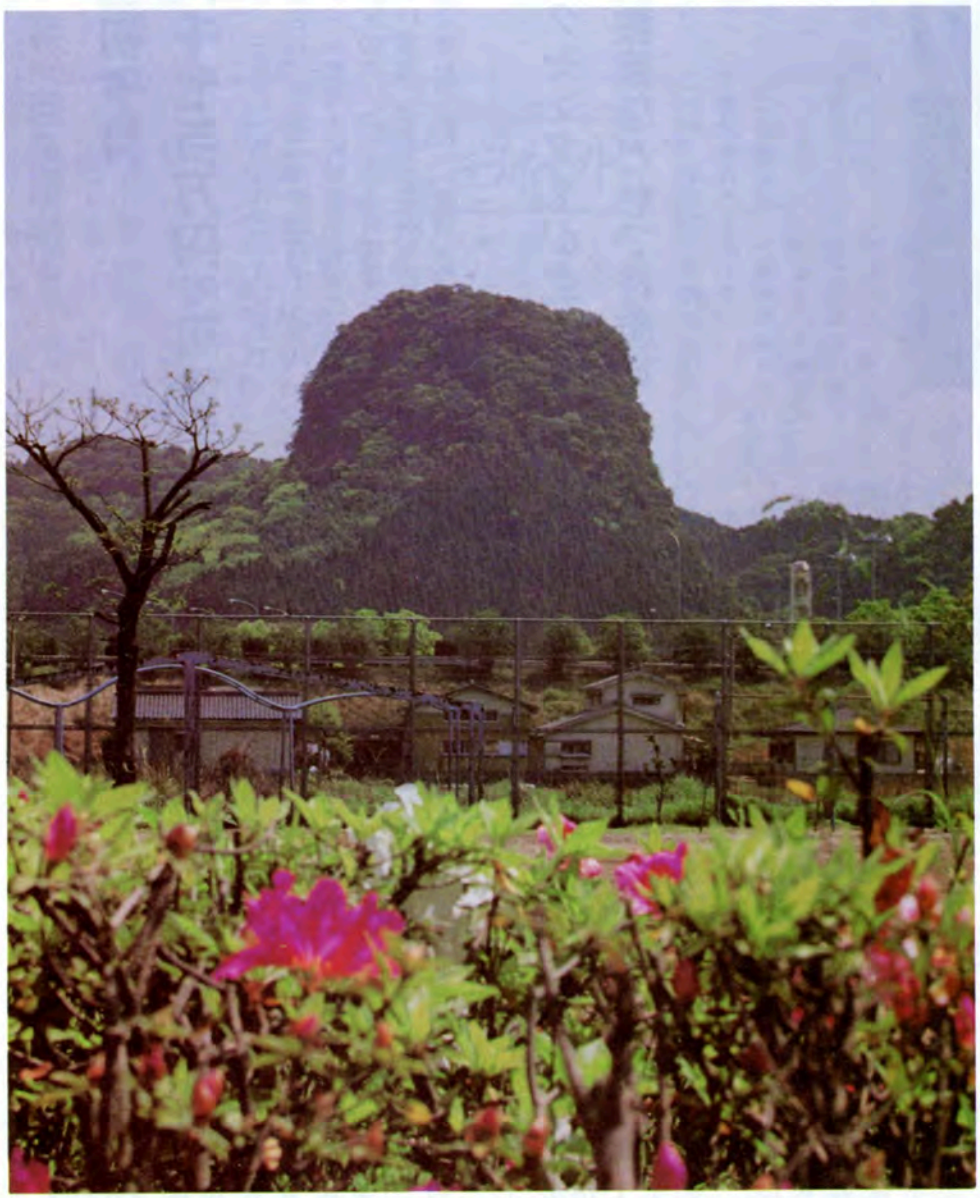
題字　宇都宮町長

人口・世帯の動き

（平成3年3月1日現在）

総人口23,829人（△25）	出生　21人
男　11,171人（△26）	死亡　21人
女　12,658人（＋ 1）	転入　91人
世帯数 8,291戸（△ 6）	転出 116人

●（　）内は前月との比較



あざやかなつつじの花に映える蔵王嶽

蔵王嶽

あざやかなつつじの花に映え、雄々しくそびえる蔵王の山――。

四面絶壁で中央高く直立したその雄姿は、力あふれる男性の憧憬（どうけい）として広く県内に知れわたり、加治木名勝の一つとなっている。

また、標高一六四メートルの山身は岩石のみで形状され、後ろに回るとその黒く光る岩肌が麓から頂上まで走り、自然の力の壮大さに驚かされる。

今、蔵王嶽の足下にも新時代の波が押し寄せ、南九州のあらゆる交通拠点となる〝加治木ジャンクション〟の建設が急がれています。

加治木町のシンボルとして活躍する日が待たれます。

平成3年

4月号

今月のページ

☆議会報告・健康トレーニングセンター，ふるさと物産館が完成…2ページ　☆役場職員の異動…3ページ　☆施政方針…4～11ページ　☆電子計算機の個人情報の記録項目公表…12／13ページ　☆新総合振興計画…14ページ　ほたるをみるタベ…15ページ　☆まちの話題…16～17ページ　☆カメラルポ…18ページ　☆スポーツ…19ページ　みんなの広場…20ページ　☆暮らしのワンポイント…21ページ　☆おしらせ……22ページ

●No.438　発行 加治木町・編集 総務課 ☎ 62－2111●

議会報告 ＝第一回定例会＝

平成三年度当初予算 四十九億八千七百万円を可決

第一回町議会定例会は、三月十一日から二十八日までの十八日間の会期で開催され、平成三年度の四十九億八千七百万円の当初予算や、「加治木町特産品売場の設置及び管理に関する条例制定の件」「加治木町健康トレーニングセンターの設置及び管理に関する条例制定の件」など三十件の議案を原案どおり可決し、陳情一件を採択しました。

第１回定例会

健康トレーニングセンターが完成 ダンス教室などもできます

定例会では、「加治木町健康トレーニングセンターの設置及び管理に関する条例」の使用料などを審議し、可決されました。

健康トレーニングセンターは、町民の体力づくりと健康増進を図るため、旧消防庁舎跡地を活用して建設されたものです。

この施設は、一階がヘルスガード・アクティブ10などの十数種類の健康トレーニング器具を設置した「トレーニングルーム」、二階が健康体操やダンス教室等に使用できる「多目的ルーム」になっており、ともにシャワー設備が設けてあります。

また、トレーニングルームを利用できる人は、中学生を除いた満十五歳以上と定め、中学生の健全な体を、器具で損なわないように配慮しています。

6月に開館予定

いろいろな器具があります

利用料金

区分		一般	高校生	備考
トレーニングルーム	１人・１回 １時間に付き	300円	200円	トレーニング機器の使用及びシャワー料金を含む。
	１人・１回 ２時間に付き	400円	300円	
多目的ルーム	１回・ ２時間に付き	2000円		シャワー料金を除く。

シャワー料金

区分	シャワー料金	備考
１人・１回につき	１００円	

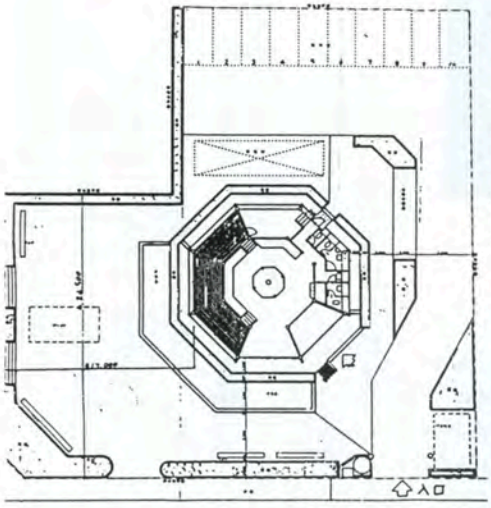
六月にオープン予定 ふれあい物産館（特産品売場）

定例会では、旧役場跡地に、町の商工業の振興と町民のふれあいの場として完成した『ふれあい物産館（愛称）』の管理・運営や使用料を定める「加治木町特産品売場の設置及び管理に関する条例」が可決されました。

この特産品売場は、「木の文化あふれる街づくり事業」の一環として〝他にない独特のユニークな特産品売場を〟と、昨年度から構想していたもので商店街の活性化と地域で生産された農産加工品や手芸品、軟弱野菜、山菜類などの販売を促進する目的で設置されたものです。

室内には、特産品の展示即売コーナーや喫茶コーナーなどが設けられ、また屋外は、新鮮な農産物の青空市などのいろいろな催し物ができるスペースがあり、木陰にはベンチも置かれています。

また愛称も、公募により大迫貞信さん（鹿児島市在住）の「ふれあい物産館」と名付けられ、町民のいこいの場として、五月に開館する予定です。



ふれあいの場として

錦江駅前広場に有料の町営駐車場
パーキングメーターで管理

定例会で、錦江駅前広場に完成した町営駐車場の管理・運営をするための「加治木町町営駐車場の設置及び管理に関する条例」が可決されました。

この駐車場は、錦江駅を利用される方々の送迎用に使ってもらおうと造られたもので、十六台分のスペースを確保し、パーキングメーター（通称パークロック）を設置して管理することになっています。

＜料金＞（三十分以内は無料）
‖昼間（六時～二十二時）‖
最初の一時間　一〇〇円
以降一時間増すごとに　一〇〇円
一時間に満たないときは、一時間とみなします。
‖夜間（二十二時～六時）‖
最初の三時間　二〇〇円
以降二時間増すごとに　一〇〇円
二時間に満たないときは、二時間とみなします。

モダンな設備が

職場職員の異動
四月一日付・（　）内は旧課

保健衛生課長・加治屋博（税務課長）▽耕地課長・仮屋薗昭（耕地課長補佐兼管理係長）▽税務課長・神田哲夫（税務課長補佐兼課税第二係長）▽保健衛生課参事・溝口利男（保健衛生課長）▽経済課長補佐・宮原藤朗（経済課長補佐兼農業振興係長）▽都市計画課長補佐・小城輝夫（都市計画課長補佐兼建築係長）▽経済課長補佐・寺師秀孝（工事監査課長補佐兼契約係長兼工事検査係長）▽工事監査課長補佐兼契約係長兼工事検査係長・上村正和（経済課長補佐兼林務係長）▽耕地課長補佐兼工事係長・古江弘美（耕地課工事係長）▽税務課長補佐兼徴収係長・中山修二（税務課徴収係長）▽経済課長補佐兼農業構造改善係長兼林務係長・稲留義貢（経済課農業構造改善係長）経済課農業振興係長・川田伸幸（住民課国民年金係長）▽耕地課管理係長・川上幸男（保健衛生課）▽税務課課税第二係長・山下滋（教委・総務課）▽都市計画課建築係長・武井敏也（都市計画課）▽学校教育課係長・石原格司（学校教育課）▽住民課国民年金係長・馬場京子（住民課）▽企画課・谷山浩（保健衛生課）▽保健衛生課・仮屋隆夫（企画課）▽住民課・永井京子（教委・総務課）▽教委・総務課・竹下弘子（加治木幼稚園）▽加治木幼稚園・福森光枝（図書館）▽図書館・岩澤良子（税務課）▽教委・総務課・中原敏晴（経済課）▽経済課・北野靖往（体育保健課）▽税務課・頴川浩一（耕地課）▽保健衛生課・藤崎謙二（税務課）▽耕地課・森木博和（土木課）▽保健衛生課・池田厚子（福祉課）▽錦江幼稚園・吉永花子（加治木幼稚園）▽加治木幼稚園・川田サチ子（錦江幼稚園）

●新規採用者・（　）内は配属課
関　一之（社会教育課）
滝本和章（住民課）
久留賢次（体育保健課）
大迫義孝（土木課）
榎谷京子（総務課）

●退職者……三月三十一日付
（　）内は前職
向江　豊（総務課参事補）
隈原サチエ（教委・学校給食共同調理場）
本中野厚美（教委・総務課）

投票率は前回を下回る
統一地方選挙「県議選」

統一地方選挙の第一弾として、四月七日に行われた県議会議員選挙の最終投票率は、六七・〇五パーセント（男六五・一五パーセント、女六八・六四パーセント）で、前回（昭和六十二年）の七四・九一パーセントを七・八六パーセント下回る結果となりました。

投票当日の有権者は、一六、三六一人でした。

□候補者数の得票数（届出順）
たのうえ耕三　四一五票
つづき博治　五二五票
浜田みのる　一、九六五票
前田しゅうじ　五〇四票
みぞぐち宏二　七、一七一票
おくはらしげお　三二〇票

町営体育館で

投票所別投票率

区	投票所	投票率（%）
1	加治木中学校	59.56
2	町営体育館	71.87
3	福祉センター	69.15
4	性応寺	67.14
5	錦江小学校	65.23
6	岩原公民館	65.00
7	豊町公民館	62.60
8	加治木小学校	64.03
9	永原小学校	75.48
10	ひなば公民館	79.21
11	旧鎮守小学校	81.37
12	西浦公民館	74.29
13	川内公民館	82.49
14	小山田大字公民館	72.51
15	旧中野小学校	66.54
合計		67.05

日本の加治木 世界の加治木を目標に

施政方針

宇都宮町長は、三月十一日開会された第一回町議会定例会で、町新総合振興計画の『新しいふるさとを創造する交流拠点加治木』を基本構想に「町内道路及び街路網の整備」「下水道の整備」「宇曽ノ木渓谷並びに高岡公園等の広域な環境の整備と町営温泉の改築」「教育文化施設の整備」「農業の振興と商工業の推進」「住民福祉の充実」「住民とのソフトな対話」の七つの重点施策を柱とする平成三年度の施政方針を述べました。

将来に夢と希望を

新総合振興計画がスタート

はじめに

私は、第十九代と二十代町長に就任して以来、はや四年と三か月が経過いたしました。この間常に高潔と公正ということばを念頭に置き、一つひとつの仕事に心をこめて取り組んでまいりました。

この間に随分と多くの新しい体験と、大きな出来事に出会いました。まず海外はアメリカ大統領の交代、中国の天安門事件、ベルリンの壁撤去、東西ドイツの統合、ソ連の民主化等、こうして新しい一九九〇年代は、自由主義による全面的な経済システムの時代に突入したことを告げて幕が開かれたのであります。

一方、国内においては、激動の「昭和」から「平成」に元号が変わり、参議院選挙における野党の躍進によって与野党の議席が逆転するなど、また、全世界を騒がせました湾岸戦争もやっと終戦を迎え、安堵致しましたが、今後の終戦処理について、数多くの宿題が残されている世界状勢に、豊かで平和な日本がどう対処すべきか考えなくてはならない時期になり、国内外において、まことに多事多難な時であります。

こうした内外の大きな出来事の中にあって、私は民間から行政という異質な世界に飛び込み、正直な処とまどいもございました。すべてが一からの始まりでございました。しかし私はわたしなりに、その一つひとつに真正面から真剣に取り組んでまいりました。就任以来、随分と新しい施策を打ち出しました。その多くは、私がすべての面で行政の素人であったがために、成し得たことだと思っております。

今こそ「ふるさと加治木」を変えるべく、私にできる精一杯の地方なりの挑戦を心に誓ってまいったところであります。そのため幾つかの新しい試みをしてまいりました。まず行政の基本的な姿勢を変えることを訴えてきました。意識の改革であります。確かに行ったか。何をなすべきか。町民が行政に何を求め、真に求めていることは何かをいち早くつかみ、素早く実行に移す、必要なときには必要なことを積極的に行っていく、そのためには必要な先行投資も思い切って行っていくことこそ、今の行政には命題とされているのであります。

施政方針を述べる宇都宮町長

七つの重点施策

1. 町内道路及び街路網の整備
2. 下水道の整備
3. 龍門滝を核とした宇曽ノ木渓谷並びに高岡公園等の広域な環境の整備と町営温泉の改築
4. 教育文化施設の整備
5. 農業の振興と商工業の推進
6. 住民福祉の充実
7. ソフトな住民との対話

七つの重点施策

さて、新総合振興計画の基本構想の基本理念は「新しいふるさとを創造する交流拠点加治木」でございます。

今日まで先人の手によって培われてきました輝かしい「教育的風土、文化的風土」などの良き伝統を継承しつつ、本町の歴史的、経済的、社会的背景をさらに発展させるために、本町を広く内外に開かれた交流拠点、いわゆる「人、もの、文化、技術」などが交流する拠点と位置づけ、活気に満ちた住みよい町づくりを目指そうとするものであります。

折しも本年は一九九一年の幕あけであり、日本の加治木、世界の加治木を目標に、新しい世紀に向けての加治木町総合振興計画が第一歩を踏み出す極めて重要な年でもございます。

以上のようなことにかんがみ、私は平成三年度の予算を編成するにあたりましては、国・県の施策の動向を見極めながら、厳しい財政状況ではございますが、行財政運営の自主的な努力を傾注いたしますことを基本といたしまして、重点施策として七つの施策を設定いたしました次第でございます。

その施策の第一は、町内道路及び街路網の整備でございます。二つ目が懸案となっております下水道の整備、三つ目が龍門滝を核としての宇曽ノ木渓谷並びに高岡公園等の広域な環境の整備と町営温泉の改築でございます。四つ目に教育と文化の町としての教育文化施設の整備、五つ目に農業の振興と商工業の推進、六つ目に高齢化社会に対応する住民福祉の充実、最後の七つ目が住民とのソフトな対話でございます。

これら七つの重点施策をめどといたしまして、総合的に検討いたしましたが、御案内のとおり地方自治体におけます財政事情は大変厳しい状況でございますが、二十一世紀に向けて本町がかかえております立場など、いろいろなことを総合判断いたしまして、積極的な予算の編成に努力を傾注いたしましたつもりでございます。

それでは、これらの各般にわたりましての施策の大綱について申し上げます。

人、もの、技術の交流するまちづくり ①

スポーツ中核施設を整備
木田振興地区に誘致を

大綱の第一点は「人、もの、技術の交流するまちづくり」について申し上げます。

「新しいふるさとを創造する交流拠点かじき」を推進するため、交通の要衝地としての機能を強化いたし、また人の交流を促進することによりまして、地域に開かれた新しい町でくりにはい進して参ります。

本町におけます「陸・海・空」の交通の機能をさらに強化するために、木田振興地区の今後の整備計画と併行いたしまして、当地域に新港の計画にむけて努力して参ります。

さらに、鹿児島県総合基本計画第一期実施計画に盛り込まれております。戦略プロジェクトの中に、いきいき健康スポーツプランでございますが、多目的球技施設などの整備を計画的に進め、国際的なスポーツイベントの開催を促進するスポーツ中核施設の整備が計画されておりますので、私はこの施設を是非とも木田振興地区に誘致すべく努力いたしておりますが、今後尚一層努力を重ねて参る所存でございます。これが成功することになりますれば、施設としまして多目的球技施設（サッカー、ラグビーなど）総合体育館、海洋スポーツ施設などが建設されることになっております。

そのことによりまして、スポーツ技術の向上と県内外はもちろん、国際人との交流を進められるとともに、本町の浮揚に期待いたしているところでございます。

10号バイパスの早期着工を

木田振興地区に新港も……

十号バイパスの早期着工を
加治木ジャンクションを建設

又、隼人、加治木道路の供用開始に伴って、ますます栗野加治木線及び国道十号線の混雑が当然予想されますので、加治木団地から県道栗野加治木線までの間の国道十号バイパスの建設促進につきましては、機会あるごとに陳情活動をいたして参りましたが、今後もあらゆる機会を通じて早期着工に向けて要請をして参ります。同じく隼人、加治木道路の供用開始を記念して、加治木インターと隼人インターを利用したマラソン大会を隼人町と一体となって企画し、県内外にPRをいたし、スポーツを通じた県内外の人々との交流促進と参加者の健康増進に努めて参ります。

加治木ジャンクションに

青少年の育成

又、次代を担う青少年が自然に恵まれた奄美の島で、規律ある集団活動の実績や体験など異年齢間の相互学習を通じて、豊かな感情と創造性を育むとともに、その他の人々との交流や史跡、産業、文化等を参観することによりまして、視野を広め、明日の郷土を担う心身ともにたくましく、思やりの心をもった青少年を育てることに努めて参ります。

豊かな教育と文化あふれるまちづくり ②

パーソナルコンピュータを導入

加治木中学校

次に大綱第二点であります「豊かな教育と文化あふれるまちづくり」について申し上げます。

すべての町民が心身ともに健康で、人間性豊かで強い意志と創造性をもって社会の進展に寄与するような教育と文化、スポーツの振興に努力して参ります。

一方、教育の三本柱といわれます学校教育、家庭教育、社会教育と、これにどこにいても自分のふるさとを自慢できる「ふるさと教育」にも力を入れて参ります。

第一に学校教育の充実でございますが、教育環境の一層の整備充実に努め、教師の資質の向上や児童生徒の学力の向上、生徒指導に努力をいたして参ります。

平成二年度から継続事業の、錦江小学校の大規模改修を実施して参ります。又町内小学校屋内運動場の屋根塗装工事を計画的に実施することとして、本年度は錦江小学校屋内運動場から実施して参ります。

加治木中学校では、平成二年度からパーソナルコンピュータを年次毎に十台ずつを導入しておりますが、今年度も十台導入し、コンピュータの操作等を通じて、情報を適切に活用する基礎的な能力を養い、自ら学ぶ意欲を高めるようにいたしたいと存じます。

コンピュータを操作できるように

学びあい心ふれあう人づくりまちづくり

第二に社会教育の振興でございます。

社会教育においては、「学びあい　心ふれあう人づくりまちづくり」を基本目標に、町民が社会の変化に主体的に対応して、生活の楽しみや、生きがいを求め充実した人生を送れるように、生涯の各時期に応じた学習機会の提供と条件整備を図り、生涯学習の推進に努めて参ります。

また、青少年の自然体験活動や社会参加活動の促進を通じて、二十一世紀を担うにふさわしい心身共にたくましく思いやりのある青少年の育成と地域に住む人々の人間的なふれあいを基盤にした明るく豊かで活力ある地域づくりを進めて参ります。

文化活動につきましては、所得水準の向上、人生八十年時代の到来、自由時間の増大等の社会環境の変化、価値観の多様化などを背景に、町民の文化活動は一層活発化することが予想されますので、文化基盤の整備や文化的環境の創出、文化活動の場の確保などにつとめ、創る文化活動の促進や鑑賞機会の拡大によって文化の香り高い地域社会の形成を目指して参りたいと存じます。

住民の文化的活動の拠点としての、また、内外との交流拠点としての文化会館の建設については、建設に向けて本年度は基本プランをたてて引き続き検討して参ります。

町内の貴重な文化財を次代に引き継ぎ、また個性豊かな文化の創造に役立てていくためその保存と活用を図って参ります。そのために文化財に親しむ機会の拡充に努め、文化財愛護について普及啓発活動を進めて参ります。

椋鳩十文学記念賞

次に平成二年六月十六日開館いたしました椋鳩十文学記念館は、開館以来九か月を経過いたしました。さらに報道機関を通じPRを行うとともに、館自作としても広報紙をつくり、県内はもちろん全国に頒布し、館の存在と入館をすすめて参ります。

また、事業といたしましては、椋鳩十文学記念賞の設定でございます。この事業は、教育委員会学校教育課、社会教育課、町立図書館等と密接な連携をとりまして企画実施して参ります。

全国小中学校を対象といたしました読書感想文の募集、町内小中学校を対象といたしました感想画の募集と、読書に熱心な個人、団体の表彰等であります。

椋鳩十文学記念館

安心して住める健康なまちづくり ③

デイサービスセンター

トレーニングセンター

在宅福祉の充実を図る

次に大綱第三点の「安心して住める健康なまちづくり」について申し上げます。

第一に社会福祉の充実ですが、家庭における生活の安定と子どもの健全育成のため、児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当等支給し、また、母子家庭等医療費助成事業も実施して参ります。

一方、福祉サービスの需要は質的にも、量的にも増大をいたしておりまして、特に本町は全国平均より高齢化が進行しております関係で、在宅福祉でデイサービス事業、短期保護事業、家庭奉仕員派遣事業を主体に、ひとり暮らしの老人やねたきり老人、虚弱老人、身体障害者等の在宅福祉のニーズに対応して参ります。

また重度心身障害者、医療費助成金制度、紙おむつ支給事業、緊急通報装置事業、温泉保養券、はり・きゅう券の発行、敬老金やねたきり老人等の介護報償金の支給等在宅福祉の事業と共に、推進して参ります。

また、ひとり暮らし老人とねたきり老人等が対象となります在宅高齢者福祉サービス総合調整事業「長寿デス」を導入し、対象者を的確に把握し、円滑かつ迅速に最適な介護サービスが提供できるシステムを導入して参ります。

また、介護ヘルパー派遣事業と併用して巡回入浴車をフルに活用し、在宅福祉入浴サービスで家庭介護のお助けができますように更に努力して参ります。

トレーニングセンターの活用を

第二に、保健衛生の充実でございます。

健康はすべての方々の願いであり、また国民の健康に対する関心も高まり、平均寿命は延び、また子どもの体位も向上している状況にございます。

しかし、人口の増加とともに、人口構成も高齢化社会になって参りますことは、先程申し上げましたとおりでございます。

こうした中で、町民が健康で生き甲斐をもって暮らすことのできる環境をつくることは最も重要なことであり、町といたしましても保健事業推進に努力しているところでございますし、また、本町健康づくり運動も毎年関係者、関係団体の協力を得ながら推進いたしまして、その運動が高まって来ているところでございます。

平成三年度も町民の健康づくりを目指して胎児保健から乳幼児保健、成人、老人保健まで各種の検診、保健事業の推進と健康づくり審議会をはじめ、医師会、関係行政機関、諸団体とも十分連携を密にし、健全な町民生活が実現されますよう更に努力して参ります。

また平成三年度は健康づくりのための運動習慣の普及を目的として、運動普及推進員の養成をし、地域組織活動を推進すると同時にその拠点として保健センターの充実と、本年度から開館いたしますトレーニングセンターの活用を推進して参ります。

体育の振興

次に体育の振興についてでありますが、町民の育成を図るために施設の整備充実、指導態勢の充実、スポーツ人口の底辺拡大を図るための体育行事の振興、学校保健体育の充実、並びにスポーツ事故の防止に努めて参ります。

交通安全の対策を

次に交通安全対策の問題でございますが、歩道の設置やガードレール、カーブミラー等の安全施設の充実を図るとともに、交通安全教室の開催等に取り組んでまいりましたが、今後とも関係機関団体の協力をいたたき、交通安全思想の普及徹底を図って参ります。

消防防災

次に消防防災についてでございます。

消防水利施設の整備を年次毎に図る一方、消防団員の訓練等に配慮いたしますとともに、防災対策につきましても所要の措置を講ずるなど町民の生活の安定、生命、財産の保存に努力する所存でございます。

水道事業

次に水道事業につきましては、上場東地区の簡易水道の通水が平成三年度初めに開始されるにしたがいまして、町民の生活が水道に依存する度合がますます増して参ります。漏水対策、水質監視の強化に重点を置きながら、老朽施設の改善を図ることが水道事業の基本理念でございます。

清浄にしておいしい水の安定供給に努めて参ります。

新一年生の交通指導を

自然と調和する快適なまちづくり ④

道路等地域基盤の整備を

次に大綱第四点「自然と調和する快適なまちづくり」について申し上げます。

豊かな水と緑の環境と快適な住環境が調和した町づくりを図るため、主要幹線道と調和のとれた町内幹線道路網の整備及び生活道路等の新設、改良補修や潤いを感じる公園の整備、維持補修、また海岸保全、河川改修等により災害に強い町づくりに努めて参ります。文化的居住都市の建設は、何よりも道路等地域基盤の整備がまず必要でございます。

街路事業といたしましては、継続して木田本通線、錦江駅前通線海浜通線及び岩原西通線を施行して参ります。

木田本通線につきましては、昭和五十七年度から事業に着手して参りましたが、関係住民の方々の御理解と御協力によりまして、平成三年度で完成の予定でございます。

錦江駅前通線は、駅周辺における将来の円滑化を図るため、駅前広場の整備や町道新生町南線の環境整備等を進めて参ります。

海浜通線及び岩原西通線につきましては、木田振興地区の発展と有効な土地利用を図るため幹線道路として整備を進めて参ります。

一般町道の整備につきましては交通機能の向上と地域の発展に資するため補助事業の活用を図り、地域の方々の理解と協力をいただきながら、今後とも積極的に推進して参ります。

また道路の維持管理につきましても常に道路の状況を把握し、道路本来の機能が発揮できるように的確な管理に努めて参ります。

事業の概要について申し上げますと、補助事業では引き続き小山田線、須崎中福良線、中野線の改良及び西別府線の歩道設置と千鳥橋の改築を進めて参ります。

この外、町内一円に亘る道路の局部改良舗装及び側溝の整備などを進めて参ります。

錦江駅前広場

都市公園の整備

次に都市公園では、現在の都市公園の管理委託のほか継続して、中高齢者と児童生徒が共に楽しめる憩いの場、交歓の場、レクリエーションの場として千鳥公園の整備を進めて参ります。

海岸保全施設整備事業

次に海岸保全施設整備事業により、木田振興地区の内堤護岸の改修をなし、潮遊地の機能回復を図り背後地の災害防止に努めて参ります。

レクリエーションの場として（高岡公園）

環境衛生

次に環境衛生についてでございます。

町衛生協会と連携をとりながら環境美化に努めますとともに、事業所排水、生活排水等につきましても、関係機関団体など連携を密にしながら環境保全に努力して参ります。

また塵芥処理事業につきましては、年々増加します一般廃棄物の減量化の推進と最終処分場の延命を図るため事業所の産業廃棄物など規制し、管理について努力して参ります。

資源ゴミの回収を

公共下水道

次に公共下水道の整備についてでございます。

下水道整備につきましては、健康で快適な日常生活を営むための環境づくりとして不可欠なことでございます。

姶良町をはじめ関係機関と十分協議しながら努力して参ります。

⑤

個性あふれる産業振興のまちづくり

農業所得の向上を図る

牛肉・かんきつ等の輸入自由化をふまえ

次に大綱の第五点「個性あふれる産業振興のまちづくり」について申し上げます。

買物が楽しめる魅力ある商店街の形成、交通条件の優位性を活用した新たな企業空間の創出、農業林業が環境面に与える多面的な機能を活用しつつ、高付加価値型生産物の安定供給、また、これらの経済的背景と地域の特性（自然・風土・伝統・景観）を複合的に結び付けることにより、新たな観光レジャーの育成に努力して参ります。

我が国の農業情勢はいよいよ四月に控えました牛肉、かんきつ等の輸入自由化問題をはじめ、農産物需給の緩和や国内産地間競争の激化、高齢化、第二種兼業化の進行など多くの問題を抱えております。

このような社会情勢をふまえ、昭和四十七年度認可を受けました農業振興地域整備計画、更に昭和五十四年度特別管理地域としての認可を受けて以来十一年が経過しているので、農業振興地域整備計画の検討をするための事業の獲得に積極的に努力をして参ります。

さらに農業所得の向上を図るには、畜産振興と水田農業の確立、十三塚原畑作地帯を中心とした耕種農業の営農の確立が必要でございます。

その対策としての方向は水田地帯の生産基盤の整備を進めて参りますが、具体的には農村農業整備事業といたしまして、本年度完成いたしました東川内農道、大丸農道の舗装工事を実施して、農村地域の環境整備を図って参ります。

このことによりまして、昭和五十六年度から事業開始いたしました小山田地区の農業基盤総合整備事業は総事業費四億三千万円で平成三年度で完了することになります。

また、県単独農業農村整備事業で、かんがい排水事業といたしまして、江湖地区及び市ノ頭地区のトラフ布設により用排水路の整備、さらに農道整備事業といたしまして、串永地区の農道の一部改良と舗装を実施して参ります。

畑地帯農道網整備事業によりまして、引き続き西浦地区と平成三年度から楠原地区の農道舗装を行い、労力の省力化、農産物の荷いたみの解消と農家の生産性の向上を図り、生活安定に努めて参ります。

次に農地保全事業といたしまして、二年度に引き続き県営シラス対策事業、永原地区を団体営事業で菖蒲谷地区を実施し、更に平成三年度から市来原地区のシラス対策事業を導入して農地の保全に努めて参ります。

人参ピクルスとキャロットジャム

特産品として

次に基盤整備完成流域及び集落には農村振興運動による集落内外の話し合いを進めて集落営農の確立を図って参りますと共に、畑作地帯においては、水利用による園芸作物及び畜産と複合する飼料作等の推進や施設園芸の促進を図って参ります。

また、農村地域農業構造改善事業の近代化施設事業で平成元年度建設いたしました農産物処理加工施設の機器の整備を図りましたので、ニンジンを主原料としたキャロットジャムやピクルス、ジュース、ドレッシング等やタケノコ等第一次加工して農産物の付加価値を高め、農家の所得向上を図って参りますとともに、今後、本町特産品として位置づけて参りたいと考えております。

生産コストの低下で所得の向上を

次に、畜産についてであります。現在まで高水準で販売されてきました仔牛価格も、県内各市場において平均単価が全体的に落ち込んでおりますが、系統的にすぐれた牛とそうでない牛とでは価格に大きく差が生じておりますので、今後は良質の系統牛の確保と良質の飼料作生産によって、生産コストの低下による所得を高めて参りますこととして畜産の振興に努めて参ります。

良質の系統牛の確保を

観光開発が急がれる

人工林の除間伐を

次に林業の振興についてでございます。健全な国土を守るうえからも重要でございます。そのためには育てられた人工林の除間伐の実施を強力に推進して参ります。

魚介類の保護増殖を

次に水産業の振興でございますが、鹿児島湾奥の漁業振興につきましては、マダイの放流等実施して参りまして、資源の増加が図られ、つくり育てる漁業が定着して参りました。本年度投入いたしました魚礁等の活用を図りながら、魚介類の保護増殖につとめて参ります。

また、内水面につきましては、関係団体の協力をいただきながら河川を美しくする運動と相まって、アユ・鯉・うなぎの放流等実施して参ります。

滝まつり等を推進

次に商工業の振興についてでございますが、本年度実施いたしましたむらおこし事業によって、地域全体で活性化を図ろうとするムードが生まれてきており、これにテコ入れをして、滝まつり等イベント等を推進して商店街の発展を図って参ります。

観光客の誘致と特産品の開発を

次に観光事業についてでございますが、ＮＨＫ大河ドラマ〝翔ぶが如く〟で、全県的に観光客の浮揚が図られ、本町といたしましても龍門滝等を中心とした観光客の増加が見受けられております。

平成三年度は、さらにむらおこし事業の報告を参考にしながら、特産品の生産と観光開発に努力して参ります。

また、史景、保養、レクリエーション活動を求めて訪れる人々のために、町営温泉飛竜閣を二か年によって改築しまして、温泉を活用した保養と健康増進を図る施設としての整備に努力して参ります。

また、町場では特産品売場を核とした観光ルートの開発やイベント等の開催、さらには自然活用型観光として龍門滝から宇曽ノ木渓谷・高岡公園の自然を活用しながら、四季を通じての観光客の誘致を進め、地域特産品のさらなる開発と販路拡充に努力して参ります。

つり橋が散策コースに

行財政 ⑥

住民サービスの効率化を

次に、大綱の第六「行財政」の推進でございます。

行政の運営に当たりましては、行財政の適切かつ効率的な運営を図ることはもとより、行政改革のいっそうの推進に努めて参りますとともに、日々変化する社会情勢に的確に対応する柔軟な発想にたちまして諸施策の推進に努めてまいります。

また、平成四年度は町政施行八十周年を記念して記念事業を企画して参ります。行政に対する住民の要望はますます複雑多様化してきておりますので、これらを迅速かつ的確に対処するため電子計算機の利用範囲の拡大を図り、住民サービスの向上と事務の効率化に努力して参ります。

また、職員が多様な能力・知識を修得し、行政に対し、的確に対応するため、各種の研修に参加させ、職員の資質の向上を図り、絶えず自らを戒め、行政の規律を正し、明るい町政を目標に町民の期待に応えるべく、最大限の努力をして参ります。

以上、町政推進に当たりましての主な施策について所信の一端を申し述べましたが、平成三年度の一般会計予算は四十九億八千七百万円で、昨年度当初予算に比較いたしますと六・三パーセントの伸びとなっております。

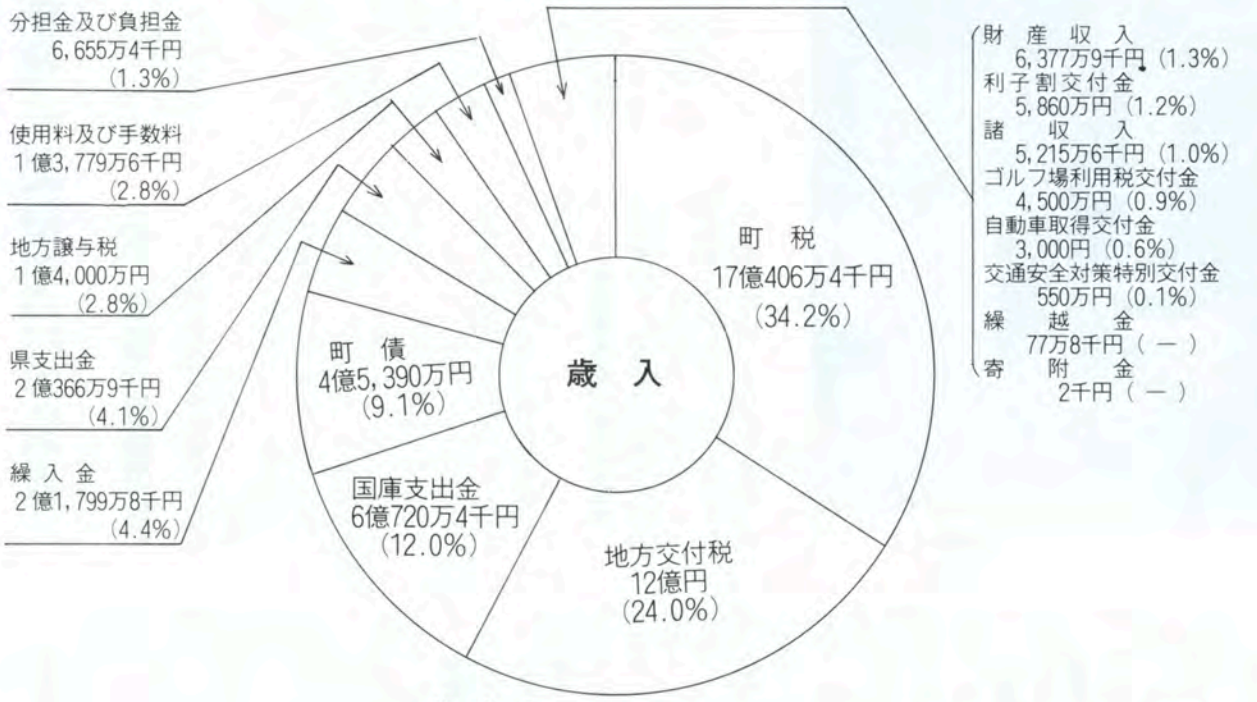
厳しい財政事情ではございますが、心豊かな活力あるまちづくりのために、まい進する決意でございますので、町民の皆様方の御支援・御協力を心からお願い申し上げる次第でございます。

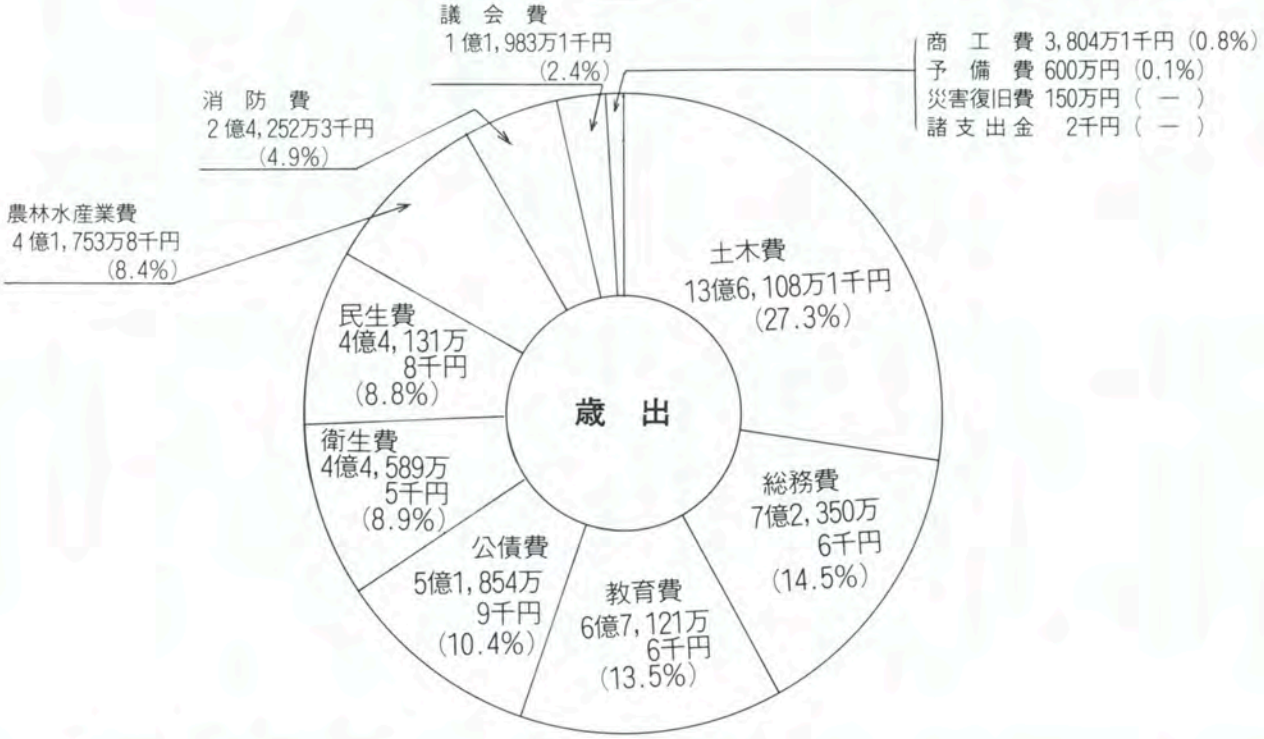
一般会計当初予算

四十九億八千七百万円を計上

「文化的な居住都市」の建設を

一般会計　49億8千7百万円の内訳





▶特別会計予算

特別会計名	平成3年度	平成2年度	比較
国民健康保険	11億9,228万9千円	11億3,880万9千円	5,348万円
簡易水道事業	2,964万1千円	2億4,914万2千円	△ 2億1,950万1千円
地域下水処理事業	4,163万9千円	3,077万5千円	1,086万4千円
老人保健医療	16億9,075万1千円	14億7,810万4千円	2億1,264万7千円
農林業務労働者災害共済事業	161万8千円	162万4千円	△ 6千円

電子計算機処理に係る
個人情報の記録項目の公表

町では、平成二年一月から電子計算機を導入し、行政事務のスピード化及び住民サービスの向上を図っております。

電子計算機の処理に当たっては、住民の各種データを利用することから、平成二年三月に『加治木町電子計算機処理に係る個人情報の保護に関する条例・規則』を制定し、住民のプライバシーを侵害しないよう十分配慮しているところです。

また、この条例の中で電子計算機処理に係る個人情報の記録項目を、毎年一回公表することになっていますので、ここに記録項目と参考資料（どのような処理ができるか）を公表します。

いろいろなデータが引き出せる

個人情報の記録項目

① 住民の基本台帳に関するもの

市町コード、個人コード、異動年月日、届出年月日、異動事由、世帯番号、住所、方書、小学校区、中学校区、納税組合、年金納付組織、世帯主氏名、住民区分、氏名、生年月日、性別、続柄、住民となった年月日、住民となった届出年月日、本籍地、消除年月日、前住所、転出先住所、戸籍筆頭者氏名、電話番号

② 国民健康保険に関するもの

資格区分、受診記号番号、取得年月日、取得事由、喪失年月日、喪失事由、届出年月日、変更年月日、変更事由、国保世帯番号、異動年月日、退職者区分、該当事由、該当年月日、非該当年月日、届出年月日

③ 国民年金に関するもの

年金手帳記号番号、年金種別、取得年月日、取得事由、喪失年月日、喪失事由、変更年月日、変更事由、免除区分、免除開始年月、免除廃止年月、前納最終月日、不在区分、三号者手帳記号番号、納付金額、納付年月日、証書記号番号、証書交付年月日、支払郵便局、失権年月日、失権事由、配偶者コード、扶養義務者コード

④ 児童手当に関するもの

児童区分、種別、支給開始年月日、金融機関コード、口座種別、口座番号、口座名義人、支給消滅年月、消滅事由、認定年月日、認定番号、加入年金、種別、加入年金番号、同居別居区分、監護生計区分、在学区分

⑤ 福祉に関するもの

等級、障害区分、重度心身医療区分、医療区分、医療証番号、扶助区分、認定番号、扶助開始年月、扶助廃止年月、児童扶養手当区分、特別児童扶養手当区分、福祉手当区分、生活保護世帯区分、保育所名、保護者コード、園児コード、児童福祉負担金

⑥ 教育に関するもの

幼稚園コード、園児コード、保護者コード、入園料、幼稚園使用料、階層、小学校区、中学校区、保護者氏名

⑦ 選挙に関するもの

投票区、表示区分、登録年月日、抹消年月日

⑧ 町営住宅に関するもの

団地名、種別、料金、料金区分、住宅番号、入居年月日

⑨ 上水道に関するもの

世帯コード、メーター取付コード、氏名、検針地区、納付区分、用途、簿冊番号、口径、メーター番号、メーター有効期限、当初検針年月日、当初検針指針、メーター料区分、整理番号、世帯人員、前回検針年月日、前回指針、前回使用水量、今回指針年月日、今回指針、今回使用水量、減免水量、推定ビット、基本水量、基本料金、超過一水量、超過一料金、超過二水量、超過二料金、超過三水量、超過三料金、メーター料、工事費、金融機関名、口座番号、住所、郵便番号、郵便区分

⑩ 下水道に関するもの

団地コード、住宅番号、使用水量、下水道使用料

⑪ 職員給与に関するもの

所属コード、職員番号、共済組合コード、氏名、性別、生年月日、採用年月日、学歴コード、卒業年月日、経験年数、職名コード、職種コード、等級、号級、昇給月、現給発令年月日、月額特勤手当コード、管理職手当コード、会計区分、仕訳コード（款・項・目）、住居手当、扶養手当、児童手当、通勤手当、法定控除項目（所得税、町県民税、共済組合個人掛金等）、共済組合償還金、共済預金、生命保険、財形貯蓄、課税標準額時間外勤務時間数、休日勤務時間数、日額特勤手当、給料減額時間、調整手当額

⑫ 固定資産税に関するもの

（土　地）

一筆コード、異動年月日、異動事由、所有者コード、納税義務者コード、取得年月日、取得事由、所在地番、筆外、台帳地目、現況地目、非課税区分、農地区分、台帳地積、現況地積、住宅用地積、評価額、課税標準額、住居数、標準地コード、路線番号、間口、奥行き、形状、補正率、その他比準割合、一区画地番、合算区分

（家　屋）

一棟コード、異動年月日、異動事由、所有者コード、納税義務者コード、取得年月日、取得事由、所在地番、棟数、棟数除外、非課税区分、家屋番号、種類、構造、屋根の種類、階数、登記床面積、軽減区分、併用面積、㎡当り評点数、評価額、建築年次、軽減開始年、軽減床面積、軽減戸数、合算区分、理論価格、前評価額

（償却資産）

所有者コード、資産の種類、資産コード、資産の名称、数量、取得年月日、取得価格、耐用年数、減価残存率、課税標準の特例、課税標準額、増加事由、減少事由、減少区分

⑬ 軽自動車税に関するもの

軽自動車コード、異動年月日、所有者コード、車種コード、標識番号、課税区分、世帯コード、定置区分、納税管理人代表者コード、車名、形式及び年式、原動機の形

式、車体番号、形式認定番号、総排気量

⑭ 町県民税の賦課に関するもの

納税義務者コード、整理番号、申告区分、主所得区分、均等割区分、徴収区分、所得額（営業、農業、その他事業、不動産、利子、配当、給与、総合譲渡、一時、土地等事業、短期、分離短期譲渡、分離長期譲渡、山林、変動、臨時）、特別控除額（総合譲渡、一時、分離長期譲渡、分離長期譲渡、山林）繰越控除、特例適用免税所得、みなし法人（事業区分、所得額、事業主報酬、過大報酬）、資産合算（区分、主所得者コード）非課税所得、専従者控除（事業区分、青白区分、人数、金額）、雑損控除、医療費控除、社会保険料、小規模業共済掛金、生命保険料、個人年金保険料、配偶者特別控除、本人控除（特障、普障、老年者、寡婦、勤労学生、未成年）、控対配有無、扶養（老人数、同居老人数、其の他、特障数、同居特障、普障数）夫有、所得税額、事業所番号、一連番号、損害保険料、住宅取得控除、甲乙欄、中途就退年月日、性別、生年月日、氏名、住所、方書、年金区分、課税区分、非課税区分、損益通算ビット、調整税額判定所得、控除額（本人、扶養、基礎、配偶者）課税標準額、税額控除額、年金額、市町県民税額（均等割、所得割）、調整額、（町・県）

⑮ 国民健康保険税の賦課に関するもの

国保世帯コード、前国保世帯コード、国保主コード、主区分、賦課発生年月日、賦課年度、処理年月日、賦課消滅年月日、賦課標準額（資産割、所得割）、税額（資産割額、所得割額、均等割額、平等割額）、軽減（区分、判定数、判定所得、均等割額、合計額）、限度超過額、減額、年税額、月割後年税額

⑯ 自動振替口座に関するもの

個人コード、異動年月日、金融機関コード、口座種別、口座番号、口座名義人、自動振替科目、全期前納区分

⑰ 農家（耕作）台帳に関するもの

一筆コード、異動年月日、異動事由、耕作者コード、許可年月日、取得事由、所在地番、筆外、台帳地目、現況地目、非課税区分、農地区分、台帳地積、現況地積、経営委譲区分、四十五年以前管理、斡旋取得、台帳所有者、貸付人コード、減免率、転用用途、取得年月日、取得事由、地帯区分、水系区分、自小作区分、小作始期、小作終期

⑱ 住登外者（町内に居住しないで、町内に資産等を有する者）に関するもの

住登外者コード、異動年月日、住登外区分、対象科目、法人コード、氏名又は事業所名、住所、方書、郵便番号、世帯コード、納税組合、納税管理人、代表者氏名、都道府県コード

⑲ 特別徴収義務者に関するもの

特徴番号、郵便番号、法人コード、事業所名、所在地、業種

⑳ 保健衛生に関するもの

塵芥コード、口座振替コード、金融機関コード、自治会コード、階層区分、畜犬所有者名、予防接種、予防検診、乳幼児医療、検診番号、老人医療

㉑ 町行政全般に関すること

自治会コード、自治会長名、公民館長名

〈参考資料〉

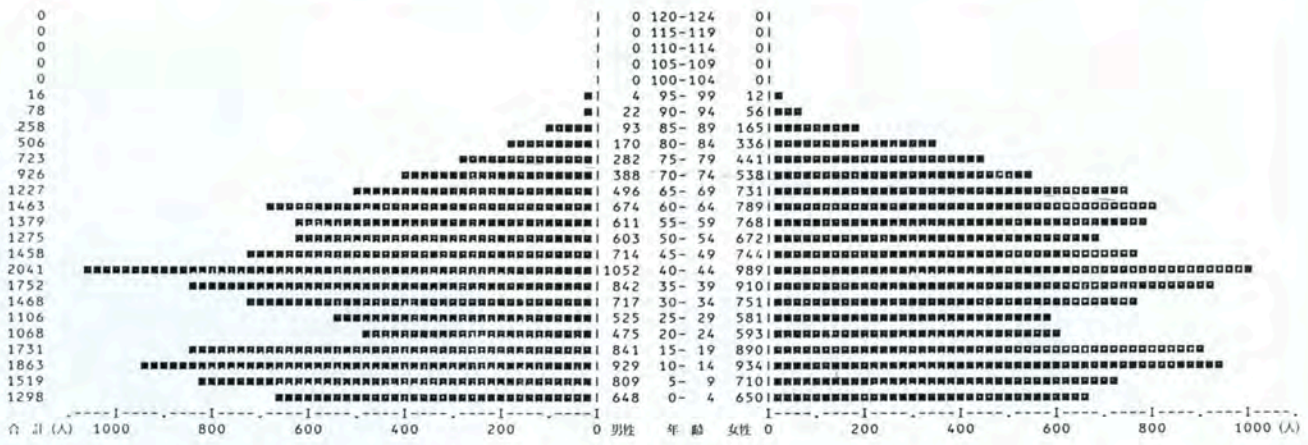
同一姓名の多い順

（ベスト20）

順	氏名	順	氏名
1	内村	11	有村
2	山下	12	向江
3	前田	13	上村
4	田中	14	日高
5	東	15	川原
6	坂元	16	松田
7	郡山	17	竹下
8	池田	18	西
9	中村	19	犬童
10	福元	20	山元

加治木町人口ピラミッド

平成3年4月1日現在
平成3年4月1日作成



総人口 23,155人 男性人口 10,895人 女性人口 12,260人
平均年令 36.74歳 男性 35.09歳 女性 38.21歳

新しいふるさとを創造する

交流拠点加治木

新総合振興計画

＝11か年計画＝

本田振興地区にスポーツランド

二〇〇一年に向けた町づくりを

新総合振興計画は、「新しいふるさとを創造する交流拠点加治木」を基本理念に、二十一世紀の世代に引き継ぐ事業として、町総合振興計画審議会に諮問され、去る十二月定例議会で決定されました。

平成三年度から十三年度までの十一か年にわたる新総合振興計画の前期（六か年）の概略を紹介します。

☆分野別基本計画

Ⅰ 人・もの・技術の交流するまち

1、交通 2、情報 3、人の交流

Ⅱ 豊かな教育と文化のあふれるまち

1、学校（幼児）教育 2、社会教育 3、コミュニティ 4、文化の振興 5、スポーツ・レクリエーションの振興

Ⅲ 安心して住める健康なまち

1、社会福祉・社会保障 2、保健・医療 3、交通安全・防犯 4、上水道・簡易水道

Ⅳ 自然と調和する快適なまち

1、土地利用 2、住宅 3、道路 4、防災 5、環境保全 6、公園・緑地 7、廃棄物処理 8、下水道・し尿処理

Ⅴ 個性あふれる産業振興のまち

1、商業 2、工業 3、農業 4、林業 5、水産業 6、観光・レジャー

Ⅵ 行財政計画

重点施策

この「分野別基本計画」を推進していくため、十二項目の重点施策を柱に整備していきます。

1、スポーツランドの創造
2、空と海をレイアウトする発進基地
3、ウォーターフロントの空間創造
4、教育・文化の空間づくり
5、企業用地の確保
6、商業拠点空間のデザイン演出
7、竜門・高岡地区の観光整備
8、加治木ジャンクション周辺整備
9、広域農道の整備
10、住宅地開発
11、環境保全のまちづくり
12、農業公園構想

サッカー場の建設を

施策の一端

スポーツランドの創造

—整備方針—

□スポーツを中心とした交流拠点づくり

・総合運動ゾーンの計画は、住民はもとより広く周辺地域住民も対象に、競技用スポーツ・専門的スポーツを中心とした利用形態のものとする。

・施設の整備水準は、本町のスポーツイベントのみならず公式の国内競技大会やサッカー等の国際競技大会の開催が可能な施設とし、関係各機関へも働きかけながら各種スポーツイベントの拠点整備を推進する。

□いつでも、だれもが楽しめるスポーツ拠点づくり

・総合運動ゾーンのような特定のスポーツに限られたものでなく、スポーツに不慣れな人、これから始める人、親しみたい人などを対象に、子どもからお年寄りまで体力に合ったメニューで、いつでもだれでも楽しみながらスポーツ・レクリエーションができる、日常的に利用できるゾーンとする。

□自然環境を通じて、人と動植物がふれあう場づくり

□出会い・語らい・いこいの場・休養拠点づくり

□滞在空間の創出

……等です。

詳しくは、町企画課にお問い合わせください。

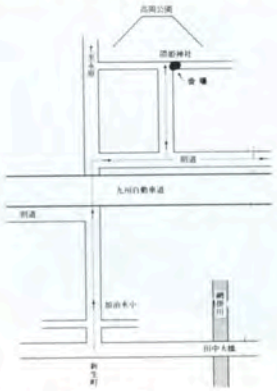
ほたるをみる夕べ

ホタルは、我が身を焦がしたはかない命の光を、十日余りで燃焼させるのです……。あなたも、ほのかな蛍光の中、命の尊さと〝自然が育んだ光の芸術〟をご家族と、お友だちと鑑賞してみませんか。

◇　◇

日時　五月十八日（土）
時間　十九時三十分
場所　隈姫神社前（高岡公園下）の用水路
内容　・生態のビデオ
・パネル展示
・成虫の贈呈
・ホタルの鑑賞
主催　加治木町ホタルを育てる会
後援　鹿児島県ホタルを育てる会
後援　加治木町教育委員会

◇　◇



〔ホタル・ほたる・蛍〕は住みごこちの良い川しかいません。七月に卵から幼虫になり十か月近く水中でカワニナを食べ、三月になると四十日土の中でさなぎのまま過ごし、産まれた成虫の一週がホタルとしてみなさんの前に姿を現すのです。

〔ホタルの光〕は私たちに、ホタルの住める環境をいつまでも守ってほしいと訴えています。また、自然環境が良いというバロメーターを示し、自然の大切さを教えてくれます。

ホタルの成虫を育ててみましょう

ホタルの成虫は、一頭で千ぐらいの卵を産みます。水中ポンプ、霧吹き、ハッポースチロール、スポイトのある方なら誰でも飼えます。また飼育する方のために、ホタル大学を開講する予定です。

☆先着順で、二十組に成虫を差し上げます。申し込みは、鹿倉末男　☎六三―一六〇六まで

トラックは満載に

上場東地区簡易水道

リサイクル運動を定着させよう

第二回　資源ゴミの回収

町衛生協会では、〝資源ゴミの回収をして、リサイクル運動を定着させよう〟と三月三十一日、町役場で第二回目の資源ゴミ回収作戦を展開しました。

この日は、小雨のぱらつくあいにくの天候でしたが、子供会や各団体、個人の方が空きビン、新聞紙、古雑誌などの資源ゴミの回収に参加しました。

おどろくほどに集まった資源ゴミの中では、空きビンや古雑誌が一番多く、回収車の山口安夫さんは「資源に再利用できるので」と嬉しい悲鳴を上げていました。

たくさんの資源ゴミが…

明るい町づくりに資金活用

『年金積立金還元融資』

社会福祉施設や簡易水道施設整備などみなさんのまわりで「厚生年金保険・国民年金の積立金」資金が役立っているのをご存知ですか――。

町では、平成元年度から二年度にかけて、この資金の融資を受けて上場東地区簡易水道事業の施設整備をいたしました。

この施設には、年金積立金還元融資施設であることがわかるように表示板が設置されています。

ここから上にポンプアップ↑

TOWN NEWS ●まちの話題

旧節句の〝ひなじょまつり〟が

隈原自治会と楠園子ども会

西別府の隈原自治会と木田地区の楠園子ども会に、古くから伝承されている月おくれのひな祭り、〝ひなじょまつり〟が今年も四月三日行われました。

隈原では、小学生の榎谷寿理さん、榎谷リサさん、榎谷茜さんの三人に、中学生の二人が応援して行われ、また去年から出演している福森徳昭さんら三人の女装した〝おとうさん組〟も参加。中森初男さん宅では、女の子ならぬ「牛の子」が生まれたお祝いにと、太鼓と三味線に合わせて歌と踊りを披露しました。

また、楠園でも昔から続けられており、子ども代表の米丸理恵さん（六年）が、岩下いずみさんら十人のきれいな着物で着飾った女の子を連れて、踊りや歌で家々をまわり盛んな拍手を受けました。

おとうさんたちと一緒に

楠園は昔から子供たちだけで

九州大会銀賞の『木琴三重奏』を

加治木養護学校で披露

もっきんのすばらしい音が

加治木中学校の生徒会役員、リコーダー部、ブラスバンド部、総合学級生ら二十七人が三月八日、南九州病院の加治木養護学校を訪れ音楽交流学習会を行い、その会場で加治木中学校の木琴部が、九州大会で銀賞を獲得した『木琴三重奏』を披露しました。

学習会では、練習した器楽合奏をお互いに披露。その後、木琴部（ブラスバンド部員・一年生）の三人が、手や頭を大きく振って体全体で調子をとりながら『木琴三重奏』を演奏すると、加治木養護学校の生徒は、「木琴でこんなすばらしい三重奏ができるのか」と、リズミカルで軽妙な木琴の音色に、感心して聞き入っていました。

この三人は、昨年まで錦江小学校の金管バンド部に所属していた尾上志保さん、畦地育子さん、肝付美佐子さんの仲良し組。中学一年生になっても楽器が好きでブラスバンド部に入部しました。

先に行われた鹿児島県大会で金賞を受賞し、二月十日大牟田市で開催された〝九州アンサンブルコンテスト〟でみごと銀賞に輝いたものです。

養護学校の演奏

はだかのつき合い？

竜泉閣で花見て一杯

踊りも出ますよ

町営温泉「竜泉閣」の桜木の下で三月二十九日、温泉に訪れた人たち数人に、花見の酒がふるまわれました。

これは、烏丸豊さん夫妻（竜泉閣の管理人さん）が、管理人になられた年から「少しでもみなさんに喜んでもらえたら」と、毎年酒や肴などすべて自前でサービスされているもの。折りよく訪れた高井田の猪目進さんは「良か温泉に浸かって、桜の花を見ながら焼酎を飲んで、はだかの付き合いとは良かもんじゃ」と、烏丸さんのサービスに大満足されていました。

コップに桜の花が…

街頭で明るい選挙をPR

タイヨー前で

「清く正しい一票を」

町明るい選挙推進協議会では、四月七日の「県議選」と、二十一日の「町議選」の統一地方選挙を前に三月三十日、有権者に明るく正しい選挙を訴えるチラシを、町内の街頭で配布しました。

嶺元政範選挙管理委員長をはじめ各推進員らは、蒲生田通りのエビスヤやタイヨー、スーパーこうか、新生町のタイヨー前の四か所に分かれて、買い物客らに「若年層の棄権防止や、候補者や運動員の選挙違反の防止をしましょう」と統一地方選挙選に向け呼びかけました。

加治木トピックス

龍門滝がとりもつ兄弟盟約を

大分県の九重町と

町観光協会（大吉操会長）は、三月五日大分県九重町を訪れ、お互いの龍門滝をきずなとした「滝がとりもつ兄弟盟約」を締結しました。

これは、わが町の龍門滝が「日本の滝百選」に選定されたのを契機に、九重町にある龍門滝（国指定特別名勝地）と同じ滝の名称であることから、龍門滝をきずなとし、お互いの観光の発展を図ろうと、親善交流盟約を結んだもの。その後、両町の観光協会員らは、九重町の龍門滝を背景にパチリとフィルムに収まっていました。

両会長が滝の前で

カメラ・ルポ

紹介

坐禅の体験をしてみませんか

安国寺で瞑想にふける

ちょっと自分を、人間を、人生を考え直してみては……。今の時世は、とかく頭だけで何でも考えがち。一度じっくりヘソで、腹で静かに瞑想にふけってみてはどうですか。

今、町内の安国寺で「坐禅」を組んでいる方が、四人ほどいらっしゃいます。

坐禅はテレビや本で知っていますが、坐って何を考えるのか、何も考えないのか（?）。体験してみたい方は無料ですので、安国寺の門をたたいてみてください。

住職の星原玄省（四十六歳）さんは、京都の専門道場で修行されたりっぱな方で、昭和六十三年十月に安国寺（禅宗）に移住。「自分は修行中の身で、まだ人に教える身ではない」といわれますが、〝来る人拒まず〟と、訪れる人には「禅」についてやさしく説いていらっしゃいます。

坐禅は、朝六時から七時、夕方七時から八時まで、約一時間ほどです。

本堂で坐禅を

若々しく踊りを披露

町老人芸能大会

町内老人クラブ会員による第十三回町老人芸能大会が三月八日福祉センターで開催され、おおぜいの人でにぎわいました。

芸能大会は、老人クラブの年間事業の最後の催し物。各地区の会員らは、一か月前から猛練習をかさねた成果を二十七の種目別に次々に披露し、満員の観客たちから温かい拍手を受けていました。

大会では、岩原第一の久保ナツエさん（七十九歳）が開演一番をつとめ「秋田大黒舞」を若々しく踊り、今なお力あふれる気概を示していました。

前田キミさんも元気に…

加治木駅をきれいに清掃

地区公民館長ら十八人

地区公民館連絡協議会では、ボランティア活動の一環として三月六日、今年も南薗義久公民館長をはじめ地区公民館長十八人が、加治木駅の構内や周辺をきれいに清掃しました。

この日は、駅構内に生い茂っているやぶ払いや、草刈りなどに二時間余りかけて汗を流し、錦江第二地区の中元邦夫公民館長は、線路沿いに投げ捨てられているたくさんの空きカンやゴミの量に「通勤や通学をする人たちがちょっと気をつけてくれたら」と話していました。

たくさんのゴミが…

『天までとどけ』

加治木小学校で公演

加治木町公演実行委員会（芝原年男委員長・会員十二人）による「天までとどけ」の芝居公演が四月三日、加治木小学校の体育館で開催されました。

会場は、八百人余りの観客で座る所もないほどの大入り。みんな二時間半余りの、生の演技に満足した様子でした。

堂森忠夫副委員長は「加治木町の福祉のためにも成功させたい」と話していました。

たくさんの観客が

熱戦スポーツニュース

今だ！シュートを決めろ

小学校は加治木Aが優勝

町サッカー大会

町サッカー大会は三月十七日十五チームが参加して、加治木小学校と加治木中学校を会場に行われました。

結果は次のとおりです。

〔小学校の部・Aクラス〕優勝・加治木A▽二位・錦江A▽三位・柁城A

〔小学生の部・Bクラス〕優勝……錦江B▽二位……加治木B▽三位……柁城B

〔中学校の部〕優勝……加治木中A▽二位……加治木B▽三位……加治木C

〔高校の部〕優勝……加治木工業A▽二位……加治木工業B▽加治木高校

みんな上手になりました

坂元チームが優勝

福祉グラウンドゴルフ大会

〝身体障害者の方々といっしょにスポーツを楽しもう〟と第六回福祉グラウンドゴルフ大会が三月二十五日、十チームが参加して町営運動場で開催されました。

結果は、次のとおりです。

〔団体の部〕優勝…坂元チーム二位…竜門西元▽三位…萩原A

〔個人の部〕優勝…坂元春男二位…佐藤田鶴子▽三位…原口ムツ子

〔ホールインワン賞〕坂元春男▽杉田イサ子▽城則子▽斉藤米子▽犬童ミキ子▽久木田成美▽小川トキ▽松永登美子▽川原ヨシ子

ホールインワンはまかせて

家庭婦人は向江チームが優勝

町内卓球大会

町内卓球大会は三月二十四日、職場のチームや家庭婦人など百十一人が参加して、町営体育館で開催され、熱戦が展開されました。

結果は、次のとおりです。

〔団体戦A級〕優勝……九州電力加治木営業所A▽二位……加治木クラブ▽三位……加治木高校OB

〔団体戦B級〕優勝……加治木中学校▽二位……加治木クラブ女子▽三位……加治木郵便局・九電加治木営業所B

〔団体戦C級・家庭婦人〕優勝……向江チーム▽二位……木藤チーム▽三位……中島チーム・藤崎チーム

熱戦を展開

加治木中 男子が優勝 女子が2位

都城弓まつり全国大会

第四回都城弓まつり全国大会が三月三十日都城市で行われ、中学校の部で加治木中学校男子がみごと優勝の栄冠を獲得しました。

団体戦では、猪目明町副部長率いる一年生男子が優勝、同じく女子が二位という好成績をおさめました。

男子チーム（一年）▽杉田雄一朗▽山下賢志▽山口裕二

女子チーム（一年）▽杉山路子▽福重つや子▽外村あやみ

加治木中弓道部のみなさん

二月号パスワードクイズ

正解「たつもんじざか」

★当選者（敬称略）

長谷優加理
木田五〇四―二・中一年生
上木場勝利
反土一九九五―二四・22歳
池田好子
新生町二五九・60歳

（応募総数一二〇枚中）

椋鳩十の本 (1)

〈少年少女こころの図書館〉

不思議なビン

椋鳩十著（定価一、〇〇〇円）
発行所　新学社・全家研

この本には、四つのお話が書いてある。「ネコものがたり」「はねのある友だち」「ツル帰る」「不思議なビン」

きょうは「不思議なビン」についてお話ししましょう。

〈物語のすじ〉

草二くんは、小さなビンをのぞいているおじいさんに出あう。

不思議な出来ごとが起こる。

そのビンの中にこのおじいさんがもぐりこんでしまう。

あくる日、ひとりの少年がこのビンをさがす。その少年もこのビンの中に飛びこんでしまう。

さらに、夜中にビンの中から四人の子どもが顔を出して、楽しそうに話をしている。

草二くんも、このビンの中にはいらせてもらう。そうするとそこにはふしぎな不思議な世界が広がっていて、びっくりする。

草二くんは、このふしぎな世界がどうなっているのか、知りたくて知りたくてたまらない。

とうとう、このビンを割ってしまう。

あたりはガラスのかけらがちらばっているばかりで、なんにも出てこない。

という「不思議なビン」のお話である。

この作品は、椋さんの児童文学の処女作といわれている。

昭和四年、二十四歳の大学生時代の作品である。

椋さんは「ダンセイニの影響と中国の仙人の影響を受けた一種のファンタジー（空想、幻想）作品である。」と言っている。

椋さんは、自然のあるがままの姿を愛した。山や川も、植物も動物も。人間の生きざまも。

晩年、ゴミの山とか、自然破壊とかに心をいためて、作品を通して警鐘をならしている。

自然は、自然のままがいちばん美しい。人間が、人間の都合によって、山を海を田畑を破壊する。そういう行為によって、草も木も動物も人間も「生きる」ことの危機におちいっていくのでは……。

この作品は、そんなひとつの寓意をふくんでいるのではないかと思われる。

椋文学の柱は、すでに二十四歳の時に作品となっているといえよう。

〈解説〉

椋鳩十文学記念館
館長　榎薗高雄

パスワードクイズ

①	②	■	③		④	⑤	⑥
⑦			㉗	■	⑧		
⑨		■	⑩	⑪	■	⑫	
■	⑬	⑭	■	⑮		■	
⑯	㉘		⑰		■	⑱	
	■	⑲		■	⑳		■
㉑	㉒		■	㉓		■	㉔
㉕		■	㉖				

㉖②㉗⑪㉘⑱を組み合わせて加治木町の名所を解答ください。

〔タテ〕
①公定□□□の緩和で経済救済
②椋鳩十文学□□□□□が完成
③アップルと英語ではいう
④□□深長なことば
⑤しつこいこと。□□□男は嫌い
⑥県の鳥
⑪加治木町のシンボル□□□嶽
⑭年末商戦の催しもの
⑯おかあさんごっこ
⑰主君に背く。□□を引く
⑱□□仕掛けの人形
⑳黙って何も言わないこと
㉒紫□□部（源氏物語の作者）
㉓□□二才。生意気なこと
㉔□□地獄で砂に埋まる

〔ヨコ〕
①ヘミングウェイの□□よさらば
③資源ゴミの□□□□□運動
⑦婦人が頭にタオルを□□□□かぶり
⑧４月29日は□□□の日
⑨□□酒運転はよくない
⑩夏に、寝□□は涼しい
⑫スルメのもと
⑬□□兵器の時代に突入
⑮動物園でライオンがいる所
⑯かじき□□□□□はおいしい
⑱トイレ□□付きの部屋
⑲おいしいこと。うーん□□である
⑳フランスの画家。すいれんの作者
㉑□□□の短冊、わたしが書いた♪
㉓ちまきは、灰の□□を入れて作る
㉕６月10日は□□の記念日
㉖須崎浜で□□□□□を楽しむ

あなたの加治木知度は？

応募要領

☆官製はがきで、５月２０日までに投函してください。
（２０日消印有効）
☆正解者には、抽選で３名の方に図書券を差し上げます。
☆発表は、次号の広報紙でお知らせします。

（裏）
職業　年齢　氏名　住所　(A)
学年……
解答

（表）
加治木町本町二五三
加治木町役場総務課
文書係行き

4月の花

アケビ

竜門句会

磯道の風のふくらむ春隣　犬童　麗子

遠がすみ畑打つ影の動かざる　神村　洋子

逆立ちを繰りかへす子に水温む　脇本　星浪

命一つ守りあぐねて日向ぼこ　佐々木かすみ

一粒を掌にもてあます竜の玉　竹山　洋子

身を捩じりなほ立ち上がる臥竜梅　高木　正男

碑文字読む子安の神の梅林　古江　重美

いくさなき世直し願ふ雑の目　柳田　稔

笹鳴に混じる本音の舌足らず　恒吉　斗南

いささかの悔ある夕春の雷　白尾　澄子

折れてなほ牙枝に花臥竜梅　川崎　黒兎

涙ほど年金上がり目剌焼く　加藤　白柳

暮れなずみ帰り来る子に野蒜の香　園田　千秋

立春の潮満ちのぼる橋いくつ　鶴田　耕

さつま狂句

▽席題『線香（せんこ）』　榊　牛尾先生　選

天　親不孝ん　詫ぶば線香で　けすませっ　高木牛丸

唱　多分と親も　喜っびゃしつろ

地　彼岸詣い　線香ん煙い　身を洗るっ　永吉竹林

唱　不思議ぎ気分も　すかっしっきっ

人　若後家あ　線香の匂が　身い泌みっ　長重天玄

唱　どしこ拝ごでん　仕方あねどん

▽兼題『湯治（とっ・とじ）』　榊　牛尾先生　選

天　湯治の療養仕事ちゃせんどん腹が減っ　永吉竹林

唱　内蔵はどうもなかで安心

地　三年な　命つ延べたち　湯治帰い　鳥居桔梗

唱　硬か骨迄い　柔らすなって

人　湯治じ行たっ　一升瓶が枕じゃ　治らせじ　原口小烏

唱　毎晩のごっ　上機嫌ごわんそ

（社会教育学級生の作品を紹介します。）

暮らしのワンポイント

魚の上手な焼き方

焼く前に網を熱する

魚を真っ黒焦げにしたり、網に焦げつかせたりしては、せっかくの魚料理も台無し。おいしく上手に焼き上げるには、いくつかのコツがあります。

まず魚焼き網を、魚を焼く前に十分熱しておくことが大切です。網をよく熱したら、サラダ油を塗ります。これをしないで魚を網にのせると、皮や身が網について、はがしづらくなります。

魚を焼く場合は、盛りつけるときに「表になる側」から遠火の強火で焼きます。魚の表と裏ですが、お皿に盛りつける際、頭が左側に、腹部が手前になるのが魚の「表側」です。切り身の場合も同じく、背中の側が向こうに、腹部を手前に盛りつけます。

表を焼き、裏返して焼くと、後から焼いたほうに油がにじみ出ます。これを逆にしますと、表になる側に油がにじみ出て、見た目に汚らしくなります。また裏返すときは、表側を十分に色よく焼いてからでないと形が崩れます。裏返してからはゆっくり時間をかけて、中まで火が通るように焼きます。

「魚は一返し」と昔からいわれていますが、何度も焼き返していると身は崩れるし、表面の油が燃えて汚くなるので注意してください。

尾頭つきの魚の尾ひれや背びれは、焼き焦がして落としてしまいがちです。焼く前に尾ひれや背びれに塩をたっぷりともみ込み、大根の切れ端やキャベツのしんなどをひれの下に入れ、火の当たりを弱くすると、焼き焦がす心配はありません。

また、竹ぐしで魚の表面にいくつか穴を開けてから焼くと、空気が穴から抜けて皮がふくらまなくなります。

5月の在宅当番医表

※診療時間は，原則として，午前9時～午後5時まで。

※当日の往診並びに緊急以外の受診は，御遠慮ください。

※この在宅当番医表は，加治木町と溝辺町との医師会合同で実施しているもので，両町で1か所です。

日	在宅医	住所	☎
3	大井病院	本町	⑥③2291
4	加治木温泉病院	木田	⑥②0001
5	徳永医院	溝辺町	⑤⑧2302
6	鬼丸小児科	新生町	⑥②0308
12	松元外科	木田	⑥③1911
19	玉利医院	本町	⑥②2328
26	加治木整形外科	港町	⑥②3711

親子映画鑑賞会

〔椋鳩十文学記念館自由の館〕
日時　5月5日（日）10時
映画　①大造じいさんとガン
②三年寝太郎

日時　6月2日（日）10時
映画　①ぶんぶく茶がま
②頑張れ盲導犬サーブ
③虫歯になった王様

◇　◇

〔福祉センター〕
日時　5月18日（土）14時
映画　①火事と子馬
②とらねこ名たんてい
③フランダースの犬

日時　6月15日（土）14時
映画　①三年寝太郎
②かちかち山

◇　◇

主催　加治木町親子映画会
※無料ですので児童・生徒・親子多数ご鑑賞ください。
（フィルムの都合により変更することがあります）

第二回滝まつり

龍門滝まつり実行委員会では、昨年大好評だった滝まつりを本年も開催することにしました。

第一回以上に、楽しく意義あるものにしようとスタッフ一同張り切っておりますので、ご期待ください。

なお、この滝まつりを「かじきのまつり」に定着させるため、期日を五月の第三日曜日とします。

期日　平成三年五月十九日（日）
（五月の第三日曜日）
場所　龍門滝

※当日は、全国ウォークラリー大会とタイアップして実施します。

昨年のまつりから

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします。（　）内は故人。

＝町社会福祉協議会へ＝

三万円　田中　杉田　信（三女旬子五六）
一万円　垂ノ口　渡辺春己（父　義美七〇）
五万円　西反土後　東脇シズ子（夫三男八二）
一万円　浜村　東　一男（父　末吉八五）
二万円　須崎　黒木イツ子（夫秋春六六）
三万円　菖蒲谷　新　春美（母　トメ九一）
一万円　麓　上野義光（妻　スミ七三）
三万円　浜村　青田スガ子（夫春光四三）
五万円　萩原　猪俣信男（叔母　山上サヲ九一）
三万円　東塩入　田方ツル子（兄　彰八二）
二万円　高井田　森　健一（母ツルエ八〇）
五万円　萩原　次村　靖（夫　茂吉六〇）
十万円　西諏訪　塩屋禮子（夫　重利五六）
二万円　西反土前　小安幹雄（姉シヅエ六九）
二万円　日木山黒川　中神国重（母サダ八三）
五万円　東ひなば　永山勝次郎（妻サダ七五）
三万円　麓　上野義光（妻　スミ七三）
三万円　西ノ原　澤崎義隆（母　トモ八三）
三万円　岩原西　重留　昇（父　金蔵八八）
三万円　布越　畠中　求（父　近　八三）
五万円　竹下　濱田和夫（父　四郎八一）
三万円　新中　本村英昭（姉チカ子七三）
五万円　宮田ケ平　垣内トミ（夫　操八五）
二万円　柳田　濱屋敷ナツエ（夫四郎七七）
三万円　天神　荒武祐一（母千登世八八）
三万円　東塩入　泉　武光（妻　ミツ七一）
二万円　岩穴口　福留賢一（父　四男八三）

＝町老人クラブ連合会へ＝

二万円　菖蒲谷　新　春美（母　トメ九一）
一万円　東ひなば　永山勝次郎（妻サダ七五）

＝町育英奨学資金へ＝

二万円　東塩入　田方ツル子（兄　彰八二）
十万円　竹下　濱田和夫（父　四郎八一）
三万円　萩原　猪俣信男（叔母　山上サヲ九一）

▽三月二十日までの御寄付を掲載いたしました。
（年齢は満年齢）

記事訂正とおわび

三月号の記事中、誤りがありました。深くおわびし、次のとおり訂正いたします。（敬称略）

▽三ページ「全国県町村会長賞」中
伊丹正澄→伊丹正登
▽十二ページ「うぶ声」中
佃拳士朗→佃拳士朗
▽十二ページ「御寄付」中
岩崎孝（母布衣）→（父布衣）
吉本千里→吉利千里（三か所）
▽二月号十二ページ「御寄付」中
内村義広（妻アサ）→（母アサ）

うぶ声

出生児　保護者　自治会
徳部　翔太　健一　徳永
髙橋　翔太　昭弘　西ノ原
内村将一朗　浩二　原ノ門
郡山明日香　伸行　岩原西
崎山　恵　透　中福良東
内薗　亮介　頼人　豊町
野村なつき　貢　豊町
今別府芹加　治司　西江口団地
井上　拓郎　徹　西江口団地
田中　明子　洋子　内原田
澤崎　彩香　正一　赤坂
枦山　雅俊　俊一　礼立

▽三月二十日までに住民票に記載された分を掲載いたしました。